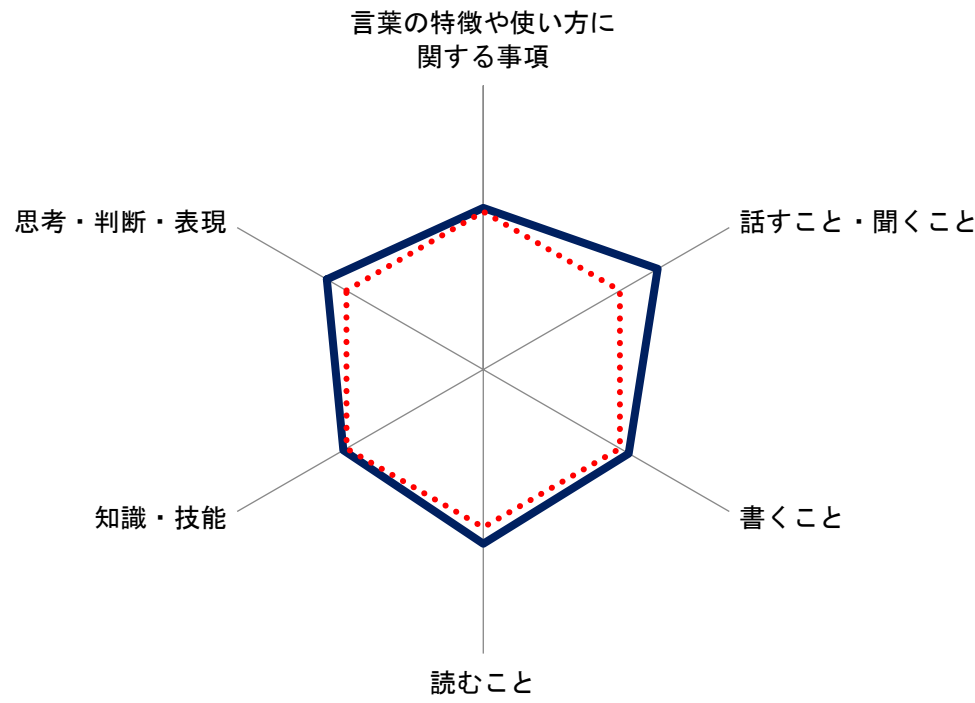


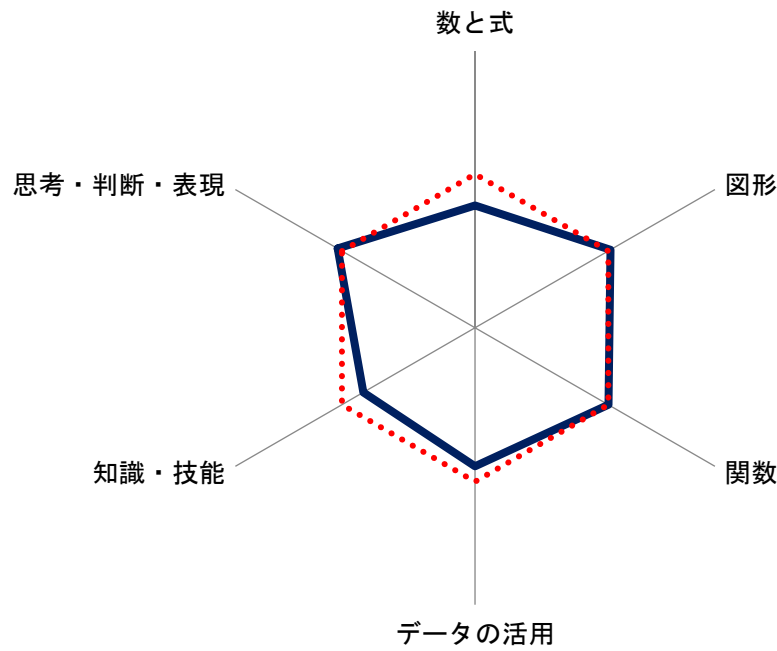
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 町平均
..... 全国平均



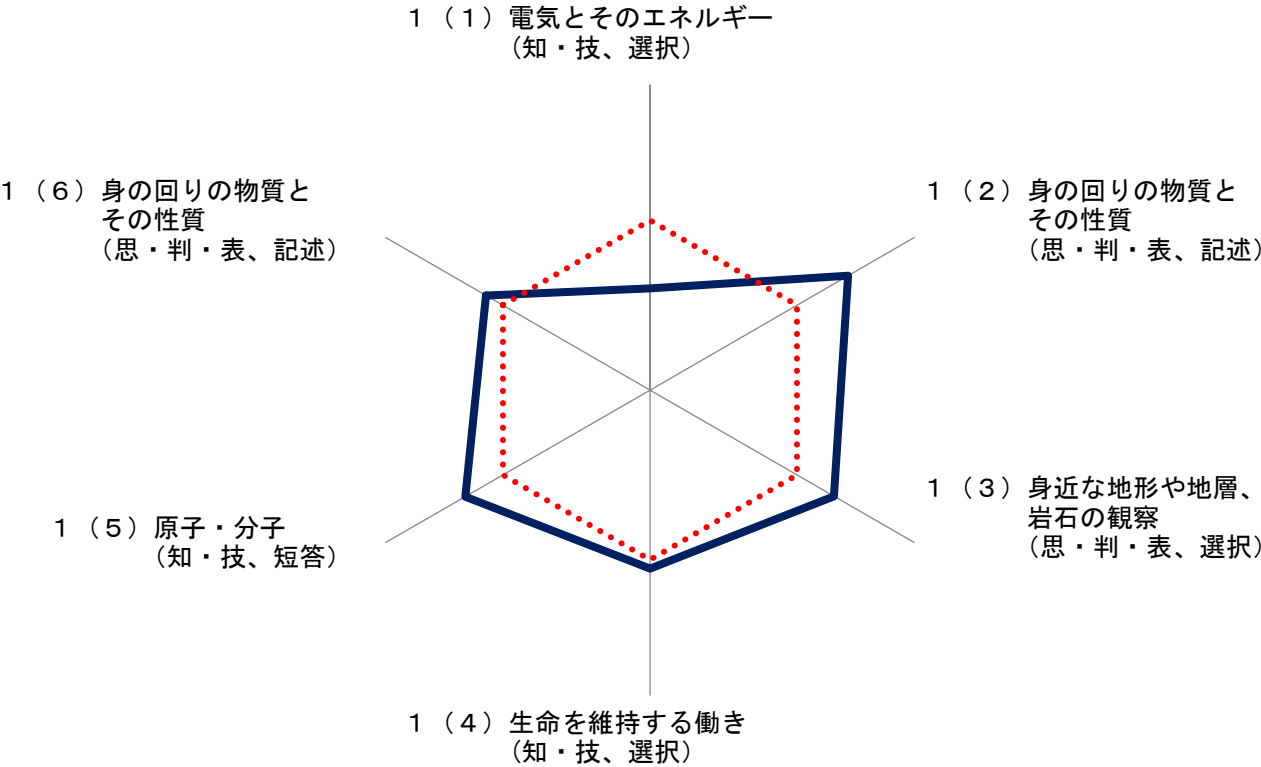
【数学】



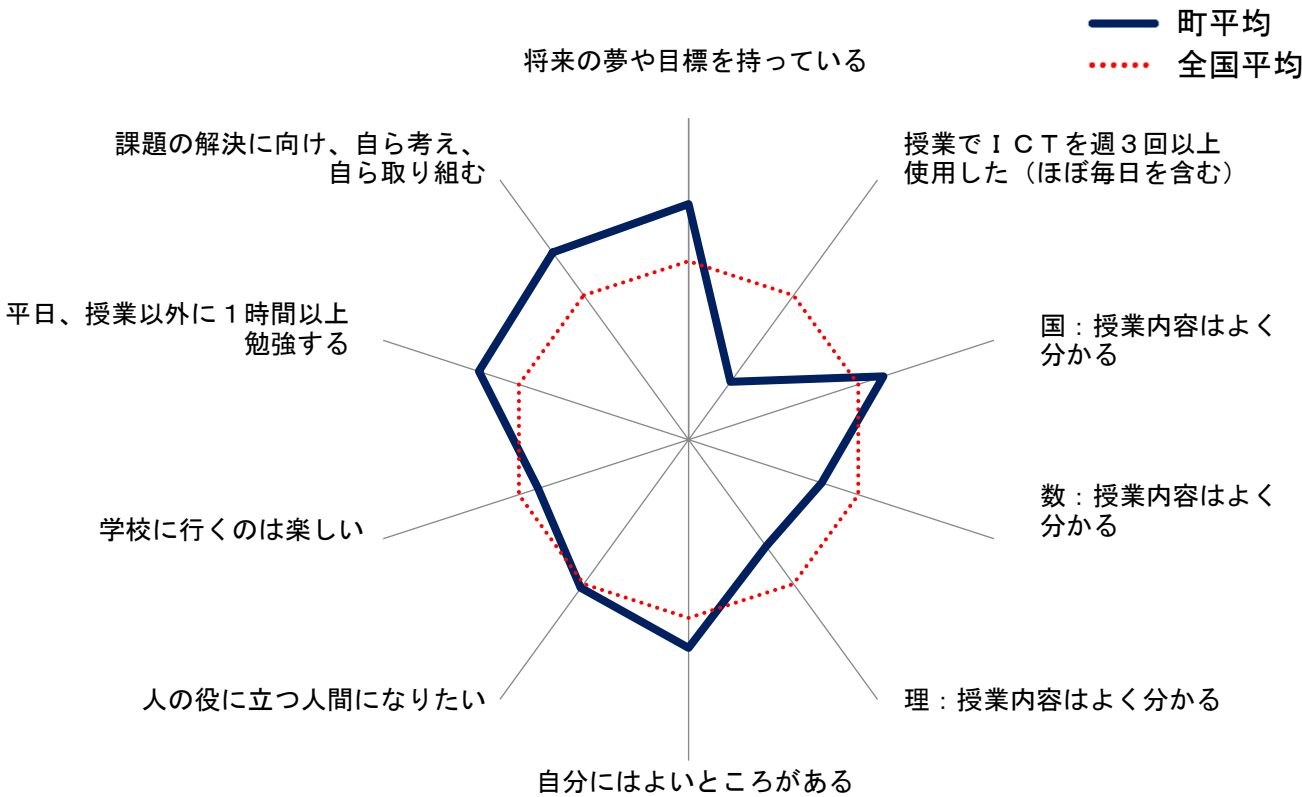
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)
【理科】

※全ての生徒が解答した共通公開問題(6問)について、問題ごとに
全国の平均正答率と県や市町の平均正答率との差を比較したもの

— 町平均
..... 全国平均



○ 生徒質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語の「話すこと・聞くこと」の項目が全国平均を大きく上回っている。また、昨年度、全ての項目で全国平均を大きく下回っていた数学において、「図形」「関数」「思考・判断・表現」の項目において改善が見られ、全国平均とほぼ同じ結果となった。理科は多くの公開問題で全国平均を大きく上回っているが、公開問題1 (1) の基礎的・基本的な理解を問う問題は全国平均を大きく下回っており、課題が見られる。今後も、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に定着させるとともに、知識を活用して課題の解決に取り組む活動を取り入れた授業改善を推進していくことが望まれる。

生徒質問調査では、「将来の夢や目標を持っている」「平日、授業以外に1時間以上勉強する」などの項目が全国平均を大きく上回っている。一方、数学と理科の「授業内容はよく分かる」「授業でICTを週3回以上使用した」の項目が全国平均を大きく下回っており、課題が見られる。今後は、「内子町第5期学力向上推進プラン」の実践及び検証を基に、生徒にとって「分かる、できる」を実感できる授業改善をより一層推進していくとともに、効果的なICT活用を推進するための教員研修の更なる充実が望まれる。